

## 研究課題名

消化管異物に対する内視鏡治療症例の後方視的検討

## 研究グループ

研究責任者：中西孝之

共同研究者：長尾涼太郎、市野翔一、片岡史弥、浅野剛之、田上真、荒木寛司

## 研究の目的および概要

“食道異物に対する内視鏡治療症例の後方視的検討”の調査への協力をお願い

消化器内科では、消化管異物に対する治療として内視鏡治療を行っております。消化管異物に対する内視鏡治療は既に十分な実績のある治療法で、本邦でも広く行われている治療法のひとつですが、当院で行われる豊富な臨床経験を蓄積し治療法の安全性・有用性を検討するために、後ろ向き研究（今までの臨床データを解析して、治療成績や患者さんの自然経過を見させていただく研究）を行います。

2015年4月から2027年3月までの間に、消化管異物と診断し内視鏡治療を行った方を対象として、問診、内視鏡検査内容、血液検査結果、画像検査などの診療録の情報を調査いたします。

この研究は、過去の診療記録を用いて行われており、該当する方の現在・未来の診療内容には全く影響を与えませんし、不利益を受けることもありません。解析にあたっては、個人情報には匿名化させていただき、その保護には十分に配慮いたします。当然ながら、学会や論文などによる結果発表に際しても、個人の特定が可能な情報は全て削除されます。

この研究に関して不明な点がある場合、あるいはデータの利用に同意されない場合には、以下にご連絡いただきたいと思います。なお、本研究は、松波総合病院倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

## 利用する情報の項目

カルテ情報：診療録

## 利用する者の範囲

中西孝之、市野翔一、長尾涼太郎、片岡史弥、浅野剛之、田上真、荒木寛司

## 連絡先

松波総合病院 消化器内科 中西孝之

Tel: 058-388-0111(代)、 Fax: 058-388-4711